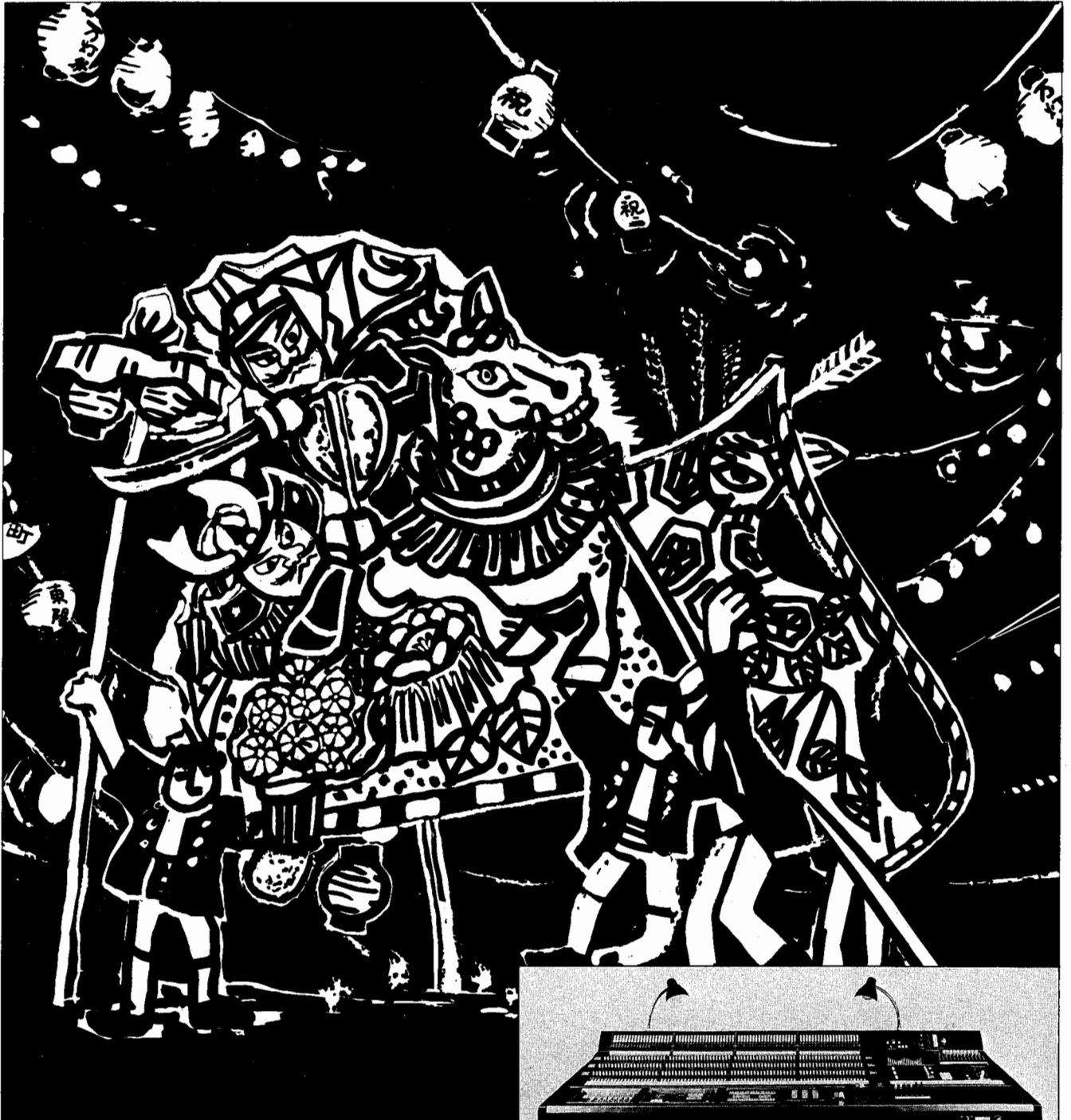
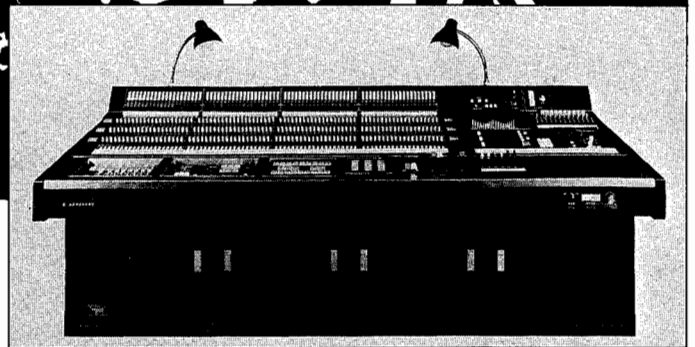


刈谷市民会館

舞台照明設備 No.35



万灯祭り



MARUMO ELECTRIC CO.,LTD.



ホール観客席

手づくりの市民文化の花が咲きます

— 市民会館のひとつのいきかた —

'80年代は「地方の時代」といわれています。刈谷市では、すでに18年も以前から、ひと足先に、市民会館の舞台照明設備には独自のいき方をとりいれています。1965年に刈谷市民会館が建設されました。その時から、ここの照明技術はすべて市民の手でなわれています。最初はすべて“素人”でした。以来16年研究熱心な市民スタッフは、たえず最新の技術を取り入れ、市民文化の向上に大きく貢献してきました。当初のオートトランスから、最新のサイリスターの時代へ、設備技術も大きく変る今、スタッフの皆さんは全国各地の新設の市民会館や文化施設を見学、研究を重ねて、最もよい設備ユニファイル(記憶付調光操作システム)を選びました。今度もMARUMO。これが結論になりました。「地方の時代」のひとつの先駆。刈谷市のいきかたは、市民会館の本来の姿といえるのではないのでしょうか。

刈谷市民会館

刈谷市大手町2丁目25

収容人員 1216名

舞台間口 21m

奥行 10.0m

高さ 8.0m

設備容量 3φ 4W200KVA



調光室

調光設備

サイリスター調光器盤

舞台用 30A	163台
60A	4台
客席用 60A	3台

集中制御方式

照明操作卓

プリセットフェーダー	
手動1段目兼実行修正用	80本
手動2段目兼次段修正用	80本
手動3段目兼記憶修正用	80本
グループフェーダー	6本
フリーフェーダー兼シーケンス	
タイマー用ダブルフェーダー	10本
フリーマスターフェーダー	1本
クロスフェーダー(A-B)	1組
クロスフェーダー(A-B-C)	1組
マスターフェーダー	1本
記憶書出パネル	1式
記憶読み出しパネル	1式
記憶シーン数	125シーン×2場面
シーンNo設定範囲	001×~9999
書込データソース	手動3段
読み出し3段(実行段・次段・スタンバイ段)	
実行中記憶メモリー内容のすべて	
読み出し操作	

クロス転換による自動読み出し及びキーボード フォワード リバースSWによる強制読み出し 手動段、記憶段 混合操作可能

修正操作

実行修正 次段修正 記憶修正可能

バックアップ

CPUと無関係で手動3段で操作できる

場面切替SW兼記憶操作SW	1式
回路SW(L-OFF-D)	80個
PFG選択押釦SW	1式
PFG個別仕込SW	80個
PFG表示器(デジタル表示)	80個
電子クロスバー実行場面切替SW	1個
フェーダーレビューSWPL	80個
シーケンスタイマー10CH×20ステップ	
マグノカラー操作SW	1式

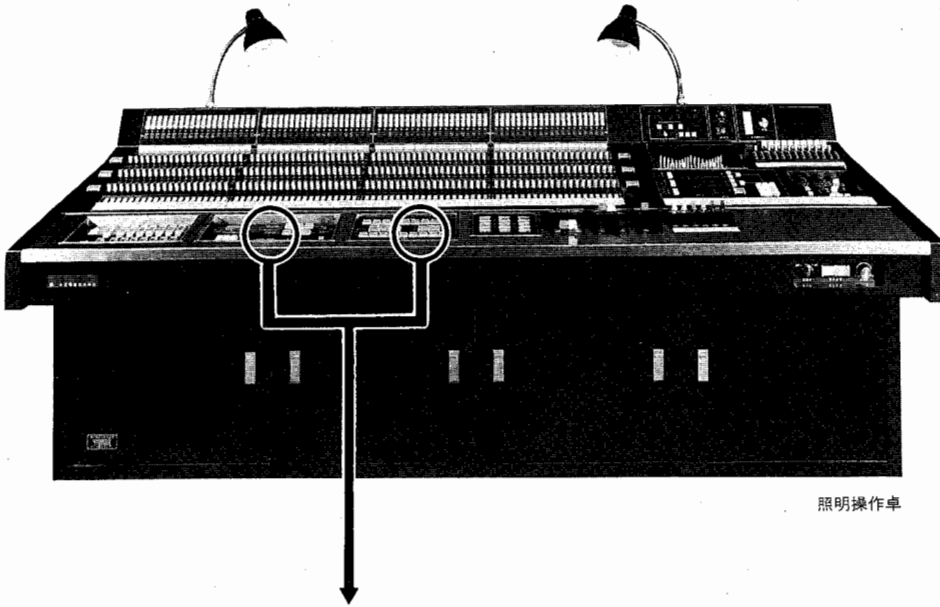
電子クロスバラック

(負荷側170回路×フェーダー80本)

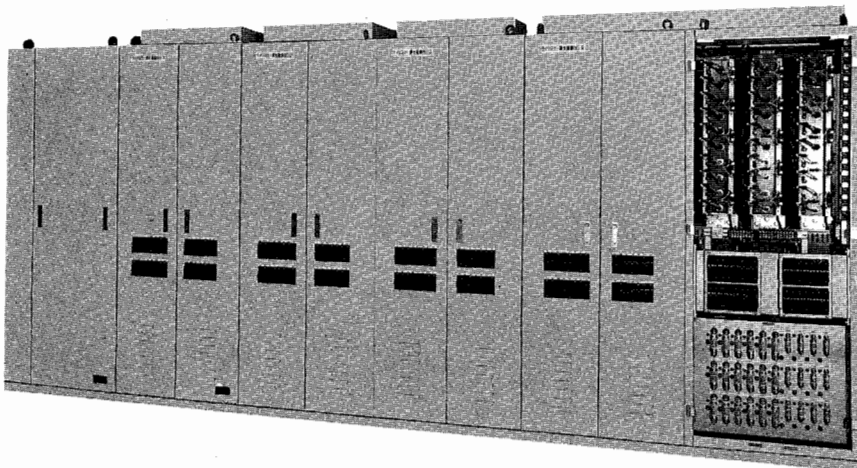
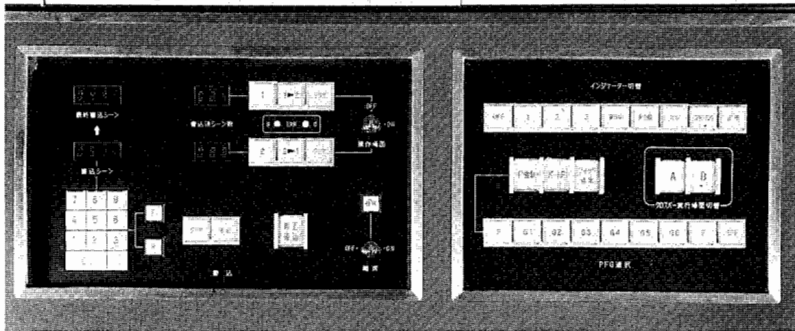
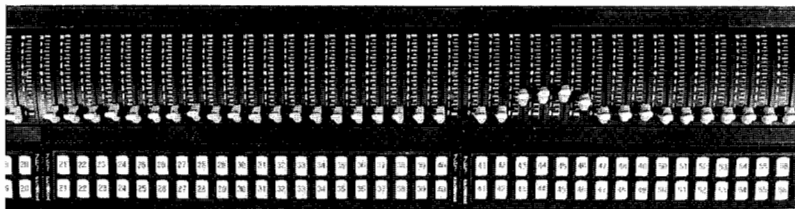
×2場面記憶式

選択操作盤

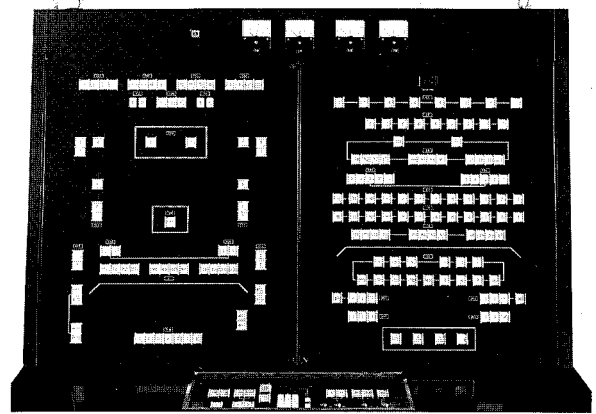
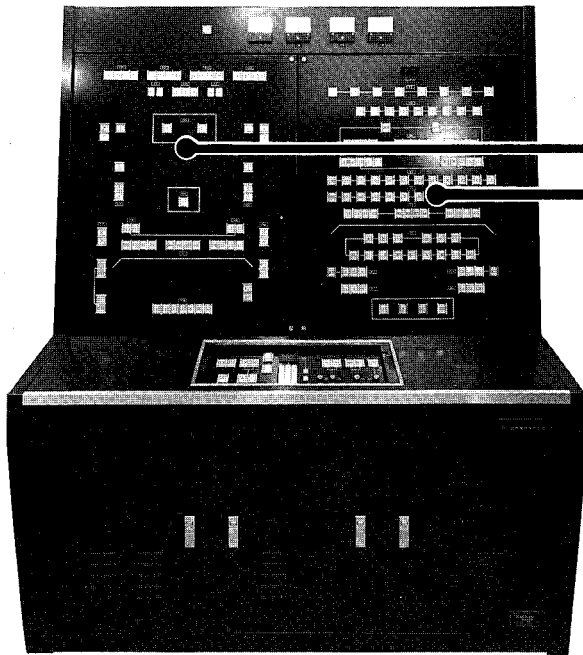
フェーダー側押釦SW表示灯は	1式
負荷側押釦SW	170個



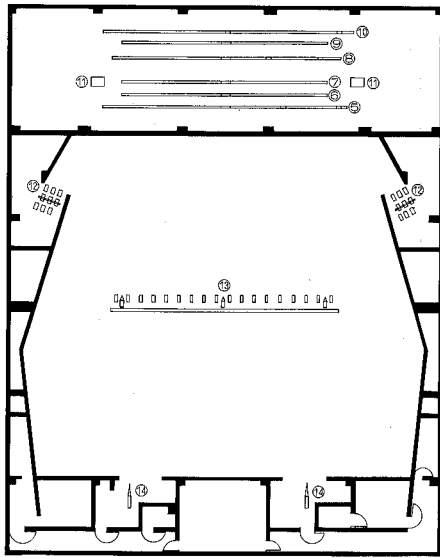
照明操作卓



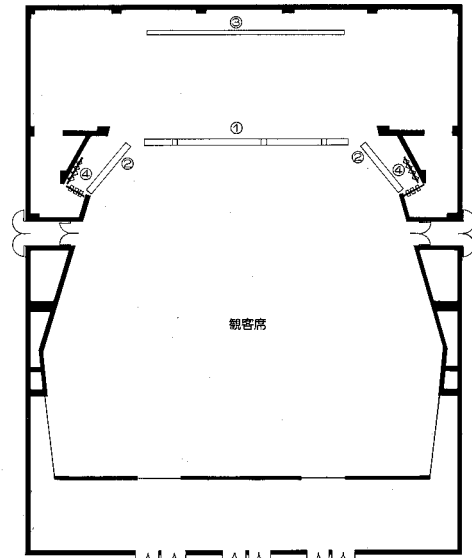
サイリスター調光器盤



電子クロスバー選択操作盤



ホール平面図(1, 2階)



(3階)

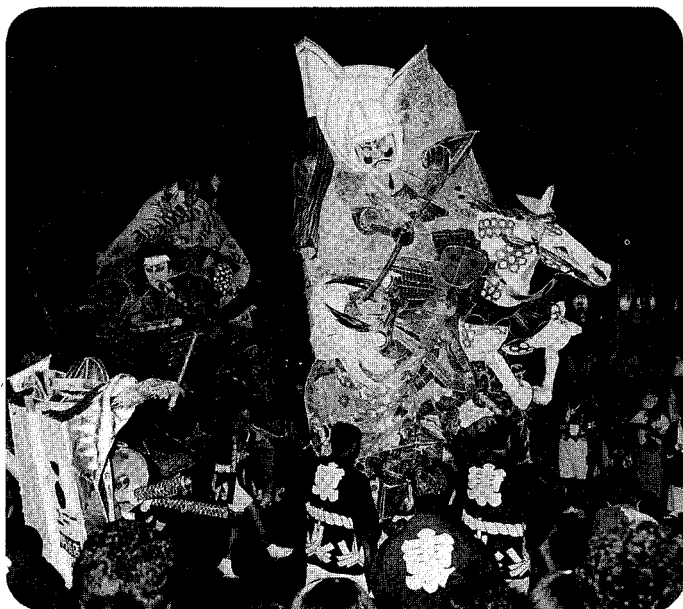
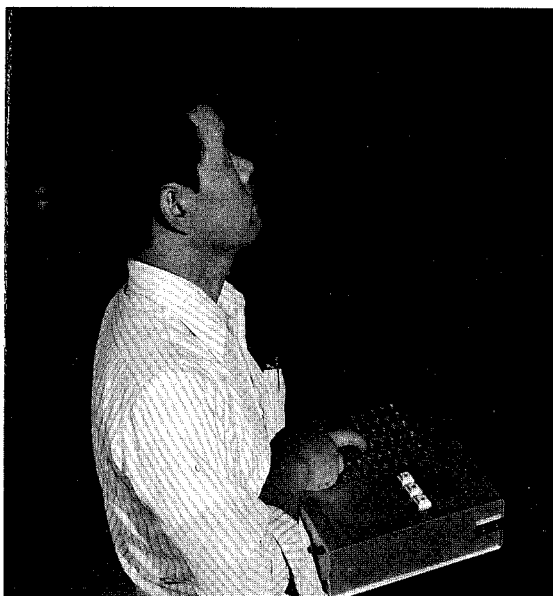
負荷設備

- ① F型フットライト
60W×108灯4色配線 上中下3区分……………1列
- ② FG型フットライト
60W×30灯2色配線……………2列
- ③ QCL型
300W×48灯4色配線……………1列
- ④ 2Fサイドフロントライト
CEC-II型1000W……………4台
CEF-II型1000W……………6台
FQ型1500W……………4台
- ⑤ 第1ポーターライト
BC型150W×96灯4色配線
上中下3区分T型20Aコンセント……………30個
切替ジャックBOX付……………1列
- ⑥ 第1サスペンションライト
フライダクトT型20Aコンセント……………36個
12回線 ジャックBOX付……………1列
- ⑦ 第2サスペンションライト
フライダクトT型20Aコンセント……………36個
12回線 ジャックBOX付……………1列
- ⑧ 第2ポーターライト
BC型150W×96灯4色配線
上中下3区分T型20Aコンセント……………30個
切替ジャックBOX付……………1列
- ⑨ 第3サスペンションライト
フライダクトT型20Aコンセント……………24個
8回線 ジャックBOX付……………1列
*サスペンションライト用スポットライト
CEC-II型1000W 10台
MS-II型1000W 30台
- ⑩ アッパー水平フロントライト
フライダクトT型20Aコンセント……………72個
8回線……………1列
*アッパー水平フロントライト用フラッドライト
QCU型300W 72台
- ⑪ タワーライト
CEC-II型1000W……………10台
- ⑬ 3Fサイドフロントライト
CEC-II型1000W……………18台
マグノカラー……………6台
- ⑬ ジーリングライト
CEC-II型1000W……………18台
マグノカラー……………18台
ERQ型650W……………3台
- ⑭ センターピンスポットライト
クセノン2000W……………2台

舞台上部



ワイヤレスコントローラー



万灯祭り

まつりばやしに 心がはずむ

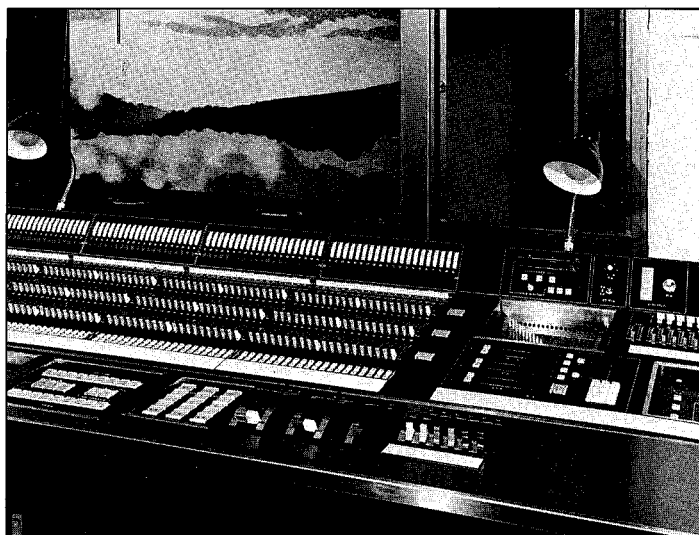
“おどる万燈は男伊達”と天下の奇祭とまで言われている万燈祭は、天保13年(1842年)来の古式あるもので、当時の刈谷藩主土井淡路守が厳しい日照続きのため秋葉神社に雨乞いをさせ、満願の日に慈雨が降り喜びのため角行灯を振りかざした。これが万燈祭の始まりである。

本市が都市形態をとったのは、これより古く1533年徳川家康の生母於大の方の父水野忠政が刈谷城を築いてからのことである。

その後の幾多の変遷で大正末期から昭和の初めにかけて豊田系大企業の工場誘致で工業都市として栄えるようになった。


昭和25年4月に県下11番目の市制を施行、昭和30年旧富士松村、旧依佐美村の一部を合併し高度経済成長と豊田系を中心として、めざましい躍進をとげました。

現在の刈谷市は人口10万6000人、名古屋より東南へ15kmにあり交通自然等立地条件に恵まれた所に位置し、昭和40年12月文化の殿堂「刈谷市民会館」が誕生、音楽会、講演等の文化活動に市広く利用され着実に前進し、「緑ゆたかな生産文教都市」として風格をそなえ文化の向上に大きく貢献しています。



調光室の操作卓



 **丸茂電機株式会社**

◆本社・営業部◆

東京都千代田区神田須田町1-24 〒101

TEL (03) 252-0321(代表)

◆大阪出張所◆

大阪市北区野崎町9-6(東梅田ビル内) 〒530

TEL (06) 312-1913・1922

◆名古屋出張所◆

名古屋市中区栄4丁目1-1(中日ビル内) 〒460

TEL (052) 261-1111(内線425)